

みずほCustomer Desk Report 2016/07/12号(As of 2016/07/11)

【昨日の市況概要】

|  | USD/JPY       | EUR/USD | EUR/JPY    | USD/CHF | 公示仲値<br>GBP/USD | 100.83<br>AUD/USD |
|--|---------------|---------|------------|---------|-----------------|-------------------|
| TKY 9:00AM                               | 100.68        | 1.1043  | 111.19     | 0.9833  | 1.2940          | 0.7558            |
| SYD-NY High                              | 102.89        | 1.1075  | 113.78     | 0.9857  | 1.3020          | 0.7575            |
| SYD-NY Low                               | 100.35        | 1.1016  | 111.09     | 0.9808  | 1.2851          | 0.7522            |
| NY 5:00 PM                               | 102.80        | 1.1058  | 113.66     | 0.9827  | 1.2996          | 0.7532            |
| USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl) | 14.315/14.815 |         | △25RR      |         | 1.400           | Yen Call Over     |
| NY DOW                                   | 18,226.93     | 80.19   | 債券市場       |         |                 |                   |
| NASDAQ                                   | 4,988.64      | 31.88   | 日本2年債      |         |                 |                   |
| S&P                                      | 2,137.16      | 7.26    | 日本10年債     |         |                 |                   |
| 日経平均                                     | 15,708.82     | 601.84  | 米国2年債      |         |                 |                   |
| TOPIX                                    | 1,255.79      | 45.91   | 米国5年債      |         |                 |                   |
| シカゴ日経先物                                  | 16,145        | 735.00  | 米国10年債     |         |                 |                   |
| ロンドンFT                                   | 6,682.86      | 92.22   | 独10年債      |         |                 |                   |
| DAX                                      | 9,833.41      | 203.75  | 英10年債      |         |                 |                   |
| ハンセン指数                                   | 20,880.50     | 316.33  | 豪10年債      |         |                 |                   |
| 上海総合                                     | 2,994.92      | 6.82    | 為替市況       |         |                 |                   |
| USDJPY 3M Vol                            | 12.93         | 0.07%   | USD/CNH    |         |                 |                   |
| USDJPY 6M Vol                            | 12.47         | ▲0.05%  | ドルインデックス   |         |                 |                   |
| EURJPY 3M Vol                            | 13.78         | ▲0.14%  | CRB指数      |         |                 |                   |
| EURJPY 6M Vol                            | 13.52         | ▲0.10%  | NY金        |         |                 |                   |
|  |               |         | WTI        |         |                 |                   |
|  |               |         | Dubai Spot |         |                 |                   |

|        |   |
|--------|---|
| 東京     | <p>週明け東京時間のドル円は100.68レベルでオープン。前週末の米雇用統計結果を受け、米株市場が大きく上昇して引けたことから、日経平均は大幅反発して寄り付き、参院選では与党が勝利し、大規模な補正予算など経済対策への期待感が高まる中、ドル円は堅調に推移。午前中は101円を事前に上値の重さが意識されたものの、午後に入り日経平均が前日比+600円超上昇する展開にリスクオンムードが高まると102円にかけてじりじりと上昇。ドル円は引けにかけても勢いは衰えず、東京時間高値101.87をつけた後、101.76レベルで海外市場へ渡った。(東京 15:30)</p>   |
| ロンドン   | <p>ロンドン時間のドル円は東京時間の流れを引き継ぎ、102円台半ばまで続伸。朝方は101.76レベルでオープン。安倍首相による補正予算の発表など経済対策への期待感が高まり、日経平均先物はロンドン時間に入っても上昇する中、ドル円はつれ高となり101円台後半から102円台半ばまで上昇し、102.42レベルでNYへ渡った。ロンドン時間は1.2970レベルでオープンし、ロンドン時間序盤はドル円を中心とした全般的なドル高を受け一時1.28台半ばまで下落したものの、保守党党首候補であったリンドン・エネルギー相が党首選から棄権すると発表するとドル円が急上昇。この報道を受け、ロンドン時間は一時1.30台前半まで上昇し、1.2985レベルでNYへ渡った。(ロンドン時間 日比野00531 444 179)</p>  |
| ニューヨーク | <p>NY時間のドル円は102.42レベルでオープン。本日は主要な米経済指標の発表が予定されていない中、朝方は、米金利が上昇する動きにドル円は102.66まで上昇する。その後特段のニュースが見当たらない中、先週金曜日の雇用統計の数字は3ヶ月移動平均が14万7000人であったことから結果は良好との見方や、ジョージ・カンザシティ連銀総裁が「低過ぎる金利を持続することはリスク」と利上げに肯定的な発言を受けドル買いが継続し、102.89まで上昇する。終盤に掛けては、この日より本格化する米企業の第2四半期決算発表や、翌日のFedメンバーの講演内容がやや効派になるとの思惑も強まる中、ドル円は底堅い推移が続く。102.80レベルでクロスした。一方、ユーロドルは、海外市場でドル買いが優勢となったことから1.1016まで下落し、1.1046レベルでNYオープン。朝方は一旦1.1075まで戻す局面もあったものの、ドル買いが継続したことから1.1036まで反落する。午後は、S&amp;P500種株指数が史上最高値を付ける中、ユーロドルの買いにユーロドルは下値をサポートされ、1.1058レベルでクロスした。(NY 00531 113 682井上)</p> |

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 濱・橋

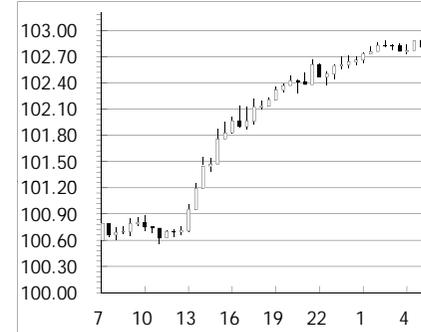
【昨日の指標等】

| Date  | Time  | Event                | 結果              | 予想         |
|-------|-------|----------------------|-----------------|------------|
| 7月11日 | 8:50  | 日 機械受注(前月比/前年比)      | 5月 -1.4%/-11.7% | 3.2%/-8.7% |
|       | 10:30 | 豪 住宅ローン伸び率(前月比)      | 5月 -1.0%        | -2.0%      |
|       | 21:15 | 加 住宅着工件数             | 6月 218.3K       | 189.5K     |
|       | 23:00 | 米 労働市場情勢指数           | 6月 -1.9         | -1.2       |
|       | 23:00 | 米 ジョージ・カンザシティ連銀総裁、講演 | -               | -          |
|       | -     | ユーロ圏財務省会合(ブリュッセル)    | -               | -          |

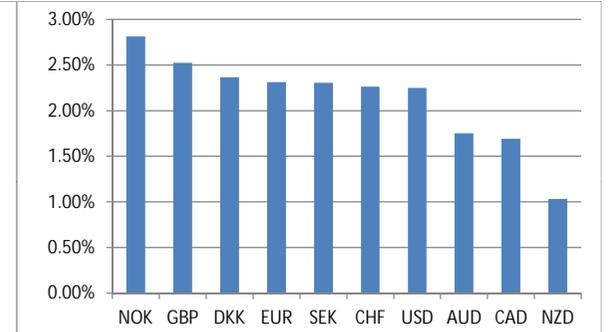
【本日の予定】

| Date  | Time  | Event                  | 予想           | 前回        |
|-------|-------|------------------------|--------------|-----------|
| 7月12日 | 10:30 | 米 メスター・クリーブランド連銀総裁、講演  | -            | -         |
|       | 13:30 | 日 第3次産業活動指数(前月比)       | 5月 -0.7%     | 1.4%      |
|       | 15:00 | 独 消費者物価指数・確報値(前月比/前年比) | 6月 0.1%/0.3% | 0.1%/0.3% |
|       | 18:00 | 英 カーニー・BOE総裁、議会証言      | -            | -         |
|       | 22:15 | 米 タルー・FRB理事、講演         | -            | -         |
|       | 22:35 | 米 ブラード・セントルイス連銀総裁、講演   | -            | -         |
|       | 23:00 | 米 卸売在庫(前月比)            | 5月 0.2%      | 0.6%      |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

| 通貨ペア  | USD/JPY       | EUR/USD       | EUR/JPY       |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 想定レンジ | 102.00-103.20 | 1.1000-1.1100 | 112.50-114.50 |

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外為替市場は円が全面安の展開。昨日の米株市場において、先週末金曜日の雇用統計を受けての米国経済への期待感が継続し、総じて米株が上昇。S&P500指数は過去最高値を付ける結果となった。また日本においても、参議院選挙の与党勝利を受け、安倍首相が10兆円規模の経済対策を本日の閣僚懇談会で指示するとの報道から、市場のリスクセンチメントが改善したため、円安が進行する結果となった。ドル円市場は日本時間は101円付近での推移であったが、海外時間に入りこれらの材料を受け、102.80台まで大きく円安が進行した。本日は、昨日の米株の流れを日本株も引き継ぐ可能性があることや、本日の閣僚懇談会への期待感で円安水準を維持すると思われるが、日本政府が16年度の経済成長率見通しを0.9%に下方修正する方針とも報じられており、上値は限定されるものと思われる。